# 矢祭中食育だより



矢祭町立矢祭中学校 平成29年7月7日 No. 4

発行責任者:草野 仁 文責:小河 美智子

# 夏を元気に乗り切るために ~栄養・休養・運動~

今年も暑い夏になりそうですが、夏バテにならないために、生活のリズムを守って生活することが何よりも大切 です。特に食事は「体づくり・生きる力」につながるので、自分の食生活をもう一度見直しましょう。

- ○健康を支える3本の柱:「栄養・休養・運動」
- ○食事の役割
  - ・規則正しい食事は、生活のリズムをつくる。
  - 体をつくる。活動のエネルギーになる。
  - ふれあいの場である。
  - ・食文化は、食べることに関する先人の知恵と努力の結晶である。
  - ・おいしい料理や心地よい食卓の雰囲気は、生活を豊かで楽しいものにする。



### ★のどが乾いた時、甘いジュースを飲めば飲むほど、体がだるくなって疲れやすくなる理由★

夏は、冷たい飲み物が欲しくなりますが、健康を考えてとることが大切です。ジュースに含まれる糖分が エネルギーへ変わる時に、疲労回復の「ビタミンB1」を必要とするので、甘いジュースを飲めば飲むほど ビタミンB1を使ってしまい、疲れやすくだるくなります。

また、一度に水分をガブ飲みすると、過剰な水が胃に負担をかけ、胃液を薄めてしまいます。そのため、 消化不良を起こして体がだるくなり、バテた状態になります。夏の暑さに負けないために、バランスの良い 食事を心がけ、水分をとる際には、体に良い麦茶・お茶・牛乳などを飲むようにしましょう。



# 食育クイズ

Q1.「土用の丑の日」に、あるものを食べると元気になると言われています。 それは何でしょうか?

- ②うなぎ ① 牛肉 ③かつお
- Q2. アイスクリームはどんな時、より甘く感じるでしょうか。
  - ① やわらかく溶けた時 ②冷蔵庫から出したばかりの時
- ③冷蔵庫でカチンカチンに凍っている時
- Q3. 熱中症予防のために、水分と一緒にとるとよいのは、何でしょうか?
  - ① 塩 ②カルシウム ③油
- Q4. 500mlのペットボトルの清涼飲料水1本に入っている、砂糖の量はどれくらいでしょうか?
  - ③スティックシュガー17本分 ① スティックシュガー7本分 ② スティックシュガー10本分 (1本=3g)(1本=3g)(1本=3g)
- Q5. キンショーメロンは、皮が黄色いメロンです。では、次のうち、メロンと同じ仲間はどれでしょうか。
  - ① キウイフルーツ ②桃 ③きゅうり







# 食育クイズの答え

Q1. の答え: ② うなぎ

→江戸時代から、「土用の丑の日」にうなぎを食べると、元気になると言われています。 日本では、うなぎは縄文時代から食べられていました。江戸時代には、丑の日に 「う」のつくものを食べて暑さをしのいだそうです。

江戸時代の蘭学者:平賀源内が、うなぎ屋の宣伝を手伝ったのが始まりとも言われています。

実際、うなぎはビタミンが多いので、夏バテ対策にぴったりです。

- Q2. の答え: ① アイスクリームは、溶けたほうが甘く感じます。
  - →少し溶けたアイスクリームを食べたことがありますか?

食べたことのある人は、思ったよりも甘くて「おや?」と感じたことがあると思います。 これは、カチンカチンのアイスクリームのように、あまり冷たすぎると甘さを感じにくいのですが、 溶けると甘さを感じやすくなるからです。

私たちは、思っている以上に砂糖をたくさん摂っているので、糖分の取り過ぎには注意が必要です。

Q3. の答え: ① 塩

→汗で失われる水分と塩分を補いましょう。

運動している時や、真夏の校庭や体育館など、暑い場所にいて大量の汗をかいた時には、水分を とることが大切です。

また、体の中の塩分が汗と共に失われるので、塩分も一緒にとることが必要です。 スポーツドリンクにも塩分が入っています。

- **Q4.** の答え: ③ スティックシュガー17本分もの砂糖が入っています。 (ペットボトル1本あたり砂糖50gで計算した時)
  - →500m1のペットボトル1本の清涼飲料水には、なんと砂糖50g分の糖分が含まれていることがあります。

熱い日や運動をして汗をかいた時などに、水分をとることは大切ですが、甘い清涼飲料水を 飲むと、口の中が甘くなってもっとのどが乾いたり、もっと飲みたくなるので注意しましょう。

**Q**5. の答え: ③ メロンはきゅうりと同じ仲間です。



→メロンはウリの仲間です。同じウリ科の仲間には、かぼちゃ・すいか・きゅうり・ヘチマなどがあります。その中で、一番近い関係にあるのはきゅうりです。メロンは収穫した後、倉庫などで保存します。そうすると、甘味が強くなるなど味が大きく変わり、おいしくなります。

